

団体での立山カルデラ砂防体験学習会への参加にあたって

この度は、体験学習会にお申し込みいただきありがとうございました。ご参加いただく体験学習会は

45G

平成28年10月20日の1班・2班です。

博物館集合時間は8時50分です。
~9:00

お申し込みに際してご注意いただきたいことを以下に記します。代表の方はご一読いただき、注意すべき点を参加者の方に必ずご周知ください。

1. 参加対象と定員

体験学習会に参加できるのは、つぎの方です。

- ・小学校3年生以上の方（小学生の場合は、原則として「保護者同伴」）
- ・階段や坂道の昇降、2km程度の歩行、長時間の山間部バス乗車等に耐えられる健康な方
- ・参加定員は引率者を含め20名までとします。

2. 参加申請書類の提出

ご提出いただく関係書類を送付します。次の書類を実施日の2週間前までに、必要事項を記入、捺印し、博物館へ提出してください。

- ① 参加申請書（様式1）、② 参加誓約書（様式2）、③ 参加者名簿（様式3）、
- ④ 団体の規約または活動内容が分かる書類

3. 交通手段・傷害保険

体験学習会の交通手段は「小型バス（幅2.5m、長さ9m、高さ3.5m未満）」とし、各団体で用意していただきます。マイクロバスは不可とします。当日は博物館から解説員（2名）が同乗し、各見学地をご案内します

博物館～立山カルデラ～博物館の区間は当館で傷害保険に加入しますが、各団体の出発地～博物館～出発地の区間は当館では傷害保険に加入していません。この区間は、各団体の責任において傷害保険に加入してください。

4. 参加費用・林道通行料

バスを持ち込みで参加いただくため、博物館からの参加費用の徴収はありません。但し、有峰林道の通行料4,400円は体験学習会当日に有峰林道亀谷ゲートでお支払いください。

5. 体験学習会の実施・中止の決定と通知方法

体験学習会を実施するかどうかは、前日の午前11時発表の天気予報等を検討したうえで、午後12時半頃に決定します。また、当日の天候や利用する林道の状況によっては、体験学習会の出発直前や出発後であってもやむをえず中止・中断となることがありますので、あらかじめご了承ください。なお、体験学習会の延期や予備日はありません。

体験学習会の実施・中止の通知は、博物館のテレホンサービス(076-481-1360)を通じて行います。前日の午後12時30分以降、参加される方各自でご確認をお願いします。

6. 参加の際の注意事項

体験学習会参加の際は、以下の事項を厳守していただきます。

- ・係員の指示に従って行動し、自由行動はしないこと。
- ・立山カルデラ内では博物館で用意するヘルメットを着用すること。
- ・酒類の持ち込みや酒気を帯びての参加はしないこと。
- ・バス内でタバコを吸わないこと。
- ・動植物の採取等はしない。また、ゴミ・アキカン・吸いがら等は、各自で持ち帰ること。
(立山カルデラとその周辺は中部山岳国立公園の区域内です。)

7. 参加の際の服装・持ち物

野外活動に適した服装で参加してください。(長袖・長ズボン、ズック靴等の着用)また、雨具(カサは不可)、昼食、水筒、ナップサック、常備薬、懐中電灯、健康保険証またはその写しなどを持参してください。また、ハチ刺され対策のため黒い服装、香りの強い香水はさけてください。

8. トロッコの「乗車心得」

立山砂防事務所の軌道は、常願寺川の砂防工事専用軌道であり、工事関係者以外の乗車は、原則として認めておりません。

ただし、事業の円滑な遂行に支障を生じさせない範囲において、常願寺川上流域の荒廃状況、砂防工事の現場、土砂災害の恐ろしさ等を実際に確認し、砂防事業の理解と協力を得るために、防災意識啓発活動の一環として実施するものです。

- ② 事務所長の乗車許可を受けて乗車する者は、この乗車心得を厳守してください。
- ② 本人の不注意による怪我、事故等について立山砂防事務所は、一切その責を負いませんので ご理解ください。
- ③ 乗車方法及び荷物の持ち込みについては、一切係員の指示に従ってください。
- ④ 乗車の際は、保安帽（当日、博物館より貸与します）及びズック靴に長袖・長ズボンを着用し、野外に適した行動をしやすい服装で乗車して下さい。
なお、保安帽を着用していない者は、乗車をお断りします。
- ⑤ 乗車の際は、車輪の横ゆれや振動に十分注意するものとし、係員の指示に従い自由行動はしないようにお願いします。
- ⑥ 居眠り又は手、顔等を車外に出す等の行為があり、注意に従わない者（又は団体）はその場にて下車していただき、以後の乗車をお断りすることがあります。
- ⑦ 酒類の持ち込み、酒気を帯びている者（又は団体）の乗車は一切禁じております。
- ⑧ 動植物の捕獲採取は法律で禁止されています。また、ゴミ・空き缶、タバコの吸い殻等は各自でお持ち帰り下さい。（立山カルデラとその周辺は中部山岳国立公園です。）
- ⑨ 雨具、昼飯、水筒、酔い止め薬、常備薬、健康保険証またはその写しを各自で持参下さい。

<お申し込み・お問い合わせ先>

立山カルデラ砂防博物館 体験学習会の係

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68番地

TEL 076-481-1363 FAX 076-482-9101

(様式1)

立山カルデラ砂防体験学習会参加申請書

平成 年 月 日

立山カルデラ砂防博物館長 殿

団体所在地または代表者住所

団体名称

代表者氏名

印

連絡先電話番号

立山カルデラ体験学習会に参加したいので、誓約書及び参加者名簿を添えて、
下記のとおり申請します。

記

開催日	平成 年 月 日 ()					
引率責任者	氏 名					
参加人数	一 般	大 学 生	高 校 生	中 学 生	小 学 生	合 計
	人	人	人	人	人	人
体験学習会 参加目的						

(様式2)

立山カルデラ砂防体験学習会参加誓約書

平成 年 月 日

立山カルデラ砂防博物館長 殿

団 体 名 称

代表者氏名

印

立山カルデラ砂防体験学習会への参加にあたって、以下の「参加者心得」を遵守するよう参加者に徹底します。

【 立山カルデラ砂防体験学習会 参加者心得 】

見学地は国内有数の崩壊地であり、現在も大規模な砂防工事が行われている工事現場です。この体験学習会には危険が伴う場合があることをあらかじめご承知の上でご参加ください。

次の参加者心得を厳守してください。

1. 係員の指示に従って行動し、自由行動はしないこと。
2. 博物館で用意するヘルメットを着用すること。
3. トロッコに乗車するときは、トロッコの「乗車心得」を遵守すること。
4. 酒類の持ち込みや酒気を帯びての参加はしないこと。
5. 動植物の採取等はしない。また、ゴミ・アキカン・すいがら等は、各自で持ちかえること。
6. 野外活動に適した服装で参加すること。（長袖・長ズボン、ズック靴等の着用）
7. カサ以外の雨具、昼食、水筒、ナップサック、常備薬、懐中電灯、健康保険証またはその写しを持参すること。
8. ハチ刺され対策のため黒い服装、香りの強い香水はさけること。
9. ハチ毒で急激なアレルギー症状が出る方は参加を遠慮していただくか、医師の処方を受けてアドレナリン注射を携行してください。

(様式3)

立山カルデラ体験学習会参加者名簿

団体名称

代表者氏名

印

	氏 名	性別	年齢	郵便番号	住 所	電 話 番 号	緊急時自力 避難可能
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

※ パソコン等で書式を整えられれば、別紙で提出することができます。

※ やむを得ず参加者が変更となる場合や欠席される場合は、前日までに名簿を再提出して下さい。

※ 緊急時自力避難可能の欄には○を記入して下さい。

立山カルデラ砂防体験学習会 日程表

(トロッココース団体 2班) H28年度

時刻	場所	見学内容等	注意事項等
8:50 ~9:00	<u>博物館</u>	<受付> <博物館見学>	<トイレ>
10:00	<u>博物館出発</u> (徒歩)		※ヘルメット着帽
10:03	<u>立山砂防事務所</u>	トロッコ乗車体験、常願寺川 の様々な砂防えん堤	
10:10 ~11:55	(トロッコ乗車)		大変狭いのですが、窓から手や 顔を出さないでください。
11:55 ~12:20	<u>水谷平</u> (徒歩)	水谷の滝、柱状節理、水谷で の生活、ドロノキ等	【昼食】工事、作業に注意 <トイレ>
12:35	<u>白岩右岸部岩盤対 策工</u> (徒歩)	景観を維持した岩盤補強、ア ンカー工、トンネル内見学	トンネル内懐中電灯使用
12:55	<u>天涯の湯</u>	天涯の湯(足湯)	橋の欄干から落ちないように
13:05	(バス乗車)		
13:25	<u>白岩えん堤</u> (国指定重要文化財)	本えん堤、管理橋、アンカー 工	管理橋から落ちないように
13:50	<u>カルデラゲート</u>	有峰トンネル西口柱状節理	車内説明見学
13:55	<u>六九谷展望台</u>	カルデラ内部の展望 鳶崩れと多枝原の形成	下車し徒歩で展望台まで移動
14:15	<u>多枝原展望台</u>	崩れの文学碑、多枝原基幹 堰堤、分散導流堤	
14:55	<u>立山温泉跡地</u>	安政大地震の被災者供養 塔、浴槽跡、堰止め湖のど じょう池	<トイレ>
15:15	<u>カルデラゲート</u>		
15:25	<u>跡津川断層</u>	跡津川断層真川大露頭 (国指定天然記念物)	車内説明見学
15:50	<u>有峰記念館</u>	<アンケート記入> 有峰湖、本宮砂防えん堤	※折立ゲートでヘルメット脱帽 <トイレ>
(16:45)	<u>博物館</u>	アンケート提出後 解散	地鉄電車 富山行き17:22